

【科目名】5. 園芸療法のための医療・医学		
【期 別】通年	【区 分】必修	【種 別】講義
【単位・コマ数】4単位・30コマ	【時間数】45	
【主任教員】○劔持 卓也 (5+寮2)		
【分担教員】○豊田 正博 (6+寮7), 平野 文男 (1), 北岡 裕也 (2), 小田 陽彦 (2), 佐野 恭子 (2), 加藤 隆児 (3), 原 瑠美 (2), 加藤 順一 (4), 川村 明代 (3)		
【授業のねらい】 園芸療法の対象となる人に多い疾患とその患者の生活や心理を理解し、ディスカッションなどを通して園芸療法士として適切なケアができる力を身につける。園芸療法アセスメントに必要なICFを理解し、アセスメント能力を養う。		
【日程】	【担当教員】	【授業予定】
全寮4/7 (木) 1-2限	劔持 【予習課題あり】	<ul style="list-style-type: none"> ●国際生活機能分類 (ICF) の特徴 (作成の経緯, 因子の内容, 障がいのとらえ方) ●私たちの生活をICFにあてはめて考えてみよう
【特論】全寮 4/7 (木) 3-4限	豊田 【予習課題あり】	<ul style="list-style-type: none"> ●園芸療法の対象者の観察法 (ウォッチングリスト)
全寮4/22 (金) 1-5限	豊田 【予習課題あり】	<ul style="list-style-type: none"> ●園芸療法対象者のアセスメント: ICFの活用, 統合と解釈・焦点化, 目標設定, 緑の環境・植物・園芸の使い方, 園芸療法計画作成 ●園芸療法で用いる評価概要 (認知機能, ADL, QOL, 意欲, 心理, 活動中の評価)
4/23 (土) 3限	平野	<ul style="list-style-type: none"> ●医療倫理 ●統合医療と補完代替医療: 音楽療法・動物介在療法・森林療法等の特徴
4/23 (土) 4限	劔持 【予習課題あり】	<ul style="list-style-type: none"> ●医療・福祉の基礎用語①: 身体構造・心身機能等 ●園芸療法倫理 ●安全管理と衛生管理・免疫機能と感染症予防
4/23 (土) 5限	豊田 【予習課題あり】	<ul style="list-style-type: none"> ●園芸療法に関係の深い精神機能: ストレス・情動・記憶・学習・痛みのしくみ ●演習: 脳のはたらきと園芸の場面を結びつけて考えよう
5/21 (土) 4-5限	劔持 【予習課題あり】	<ul style="list-style-type: none"> ●医療・福祉の基礎用語②: 園芸療法対象者のおもな疾患とその特徴, 薬の検索, 病院・社会福祉施設の種類の種類, 医療福祉分野の職種, 医療福祉の制度等 ●演習: 車いす操作・歩行介助・障がい疑似体験
6/18 (土) 1-2限	劔持 【予習課題あり】	<ul style="list-style-type: none"> ●認知症の基礎: 定義, 疾患の種類と基礎的特徴 (DVD視聴有) ●高齢者施設利用者に対するケアと植物 ●バリエーション
7/16 (土) 4-5限	小田	<ul style="list-style-type: none"> ●認知症に関する応用的な学習: 発症のしくみと予防の考え方, 生活・心理の支援と行動・心理症状の予防と軽減 ●園芸療法の活用: 行動・心理症状のある認知症患者の支援を考えよう
8/20 (土) 1-2限	佐野 【予習課題あり】	<ul style="list-style-type: none"> ●脳卒中, 高次脳機能障がい: 障がい像の理解, 基本的支援の考え方 ●園芸療法の活用: 高次脳機能障がい者の支援を考えよう
通学 9/3 (土) 1-2限	北岡 【予習課題あり】	<ul style="list-style-type: none"> ●国際生活機能分類 (ICF) の特徴 (作成の経緯, 因子の内容, 障がいのとらえ方) ●ICF分類の実際: 事例を通してICFを考えてみよう

通学 10/8 (土) 1-5限	豊田 【予習課題あり】	<ul style="list-style-type: none"> ● 園芸療法対象者のアセスメント (ICFの活用, 統合と解釈・焦点化, 目標設定, 緑の環境・植物・園芸の使い方, 園芸療法計画作成) ● 園芸療法で用いる評価概要 (認知機能, ADL, QOL, 意欲, 心理, 活動中の評価)
11/26 (土) 3-5限	加藤隆児 【予習課題あり】	<ul style="list-style-type: none"> ● 生活習慣病: 特徴, 発症のしくみ, 生活・心理, 予防と支援 ● 園芸療法の活用: 生活習慣病の予防や患者の支援を考えよう
12/10 (土) 4-5限	加藤順一	<ul style="list-style-type: none"> ● 老年医学: 身体生理と病理, 生活・栄養・心理, 嚥下, 支援 ● 園芸療法の活用: 高齢者 (認知症除く) の支援を考えよう
1/7 (土) 1-2限	原	<ul style="list-style-type: none"> ● 発達障がい: 特徴, 生活・心理, 支援 (SSTを含む) ● 園芸療法の活用: 発達障がいがある人の支援を考えよう
1/7 (土) 3-5限	川村 【予習課題あり】	<ul style="list-style-type: none"> ● 精神疾患: 特徴, 発症のしくみ, 生活・心理, 支援 ● 園芸療法の活用: 精神障がいがある人の支援を考えよう
2/4 (土) 4-5限	加藤順一	<ul style="list-style-type: none"> ● 脳機能の基礎: 大脳皮質 (感覚, ワーキングメモリ, 運動), 大脳辺縁系, 大脳基底核, 間脳, 小脳, 脳幹, 神経伝達物質, 自律神経など ● 演習: 脳のはたらきと園芸の場面を結びつけて考えよう
【予習課題】	剣持 北岡	<ul style="list-style-type: none"> ● 剣持全寮 4/7 (木) 1-2限, 北岡通学 9/3 (土) 1-2限 「ICFの理解と活用第2版入門編」p7~p56, 「ICF国際生活機能分類」まえがき・序論を読んで授業に臨む。
	剣持	<ul style="list-style-type: none"> ● 4/23 (土) 4限, 5/21 (土) 4-5限, 6/18 (土) 1-2限 ● 毎回授業の最後に次回までの事前課題を課す。 その内容の小テストを授業当日実施することがある。
	豊田	<ul style="list-style-type: none"> ● 全寮 4/7 (木) 3-4限 【大人のための図鑑】脳と心のしくみ P48~55, 74~89, 112~113 事前学習。癒し, 気分転換, ストレス軽減とはそれぞれどのようなことか, あなたが理解していることを書いて授業に臨むこと。 <ul style="list-style-type: none"> ● 全寮 4/22 (金) 1-5限 「ICFの理解と活用第2版入門編」p7~p56, 「ICF国際生活機能分類」まえがき・序論 再読。 剣持先生の授業内容 [4/7 (木) 1-2限] 復習。 <ul style="list-style-type: none"> ● 4/23 (土) 5限 【大人のための図鑑】脳と心のしくみ P48~55, 74~89, 112~113 事前学習。 <ul style="list-style-type: none"> ● 通学 10/8 (土) 1-5限 「ICFの理解と活用第2版入門編」p7~p56, 「ICF国際生活機能分類」まえがき・序論 再読。 北岡先生の授業内容 [9/3 (土) 1-2限] を復習。
	佐野	<ul style="list-style-type: none"> ● 8/20 (土) 1-2限 購入図書全体に目を通し, 高次脳機能障害の種類と基本的な対応を理解した上で授業に臨むこと。授業では遭遇機会の多い注意障害や左半側空間無視等を有するケースをとりあげる予定である。
	加藤 隆児	<ul style="list-style-type: none"> ● 11/26 (土) 3-5限 購入図書に記載されている生活習慣病の中で興味があるものを取り上げ, その疾患に対する園芸療法の活用について考えた上で授業に臨むこと。
	川村	<ul style="list-style-type: none"> ● 1/7 (土) 3-5限 予習課題は, テキストや他の資料を書き写したり, インターネットからの情報をコピー&ペーストしたりするのではなく, 自分で理解した内容を自分の言葉で書くこと。講義は予習課題に基づいて行う。課題は講義終了後に回収し, 後日教員がコメントを入れて返却する。 <ul style="list-style-type: none"> ・購入図書①の63-80を参考に, 精神障害の回復過程にそった治療, リハビリテーションの目的を自分の言葉でまとめ, 意見を書く。

		<ul style="list-style-type: none"> ・購入図書①の 268-324, ②の 98-105 を参考に, 主な精神疾患「統合失調症 (スペクトラム)」「気分障害 (躁うつ病)」「神経症」について, 発症の特性, 原因, 主症状, 予後について 要点をまとめて書く。その他の疾患「摂食障害」「物質関連障害」「パーソナリティ障害」「発達障害」「神経認知障害」「高次脳機能障害」の項目についても目を通しておく。
【購入図書】	豊田	●【大人のための図鑑】脳と心のしくみ (池谷裕二監修, 新星出版社, 2015年)
	剣持北岡	●ICF国際生活機能分類ー国際障害分類改定版ー (世界保健機関, 中央法規) ●ICFの理解と活用ー第2版入門編 (上田敏, きょうされん)
	小田	●認知症予防専門士テキストブック 改訂版 日本認知症予防学会 (監修)
	佐野	●改訂2版 リハビリナース別冊 PT, OT, STのための患者さんの行動から理解する高次脳機能障害:なぜ, 患者さんはこんな行動をするの? どう対応するの? (椿原彰夫 監修, メディカ出版, 2018年)
	加藤隆児	●健診・健康管理専門職のための 新セミナー生活習慣病 第2版 (田中逸, 日本医事新報社, 2018年)
	川村	●①精神障害と作業療法 病いを生きる, 病いと生きる【新版】 (山根寛, 三輪書店, 2017年) ●②ひとと植物・環境 (山根寛・澤田みどり, 青海社, 2009年)
	加藤順一	●運動・からだ図解 脳・神経のしくみ (石浦章一, マイナビ出版, 2016年)
【参考図書・HP】	剣持	●最新介護福祉士養成講座13 認知症の理解 第2版 (中央法規出版, 2022年) ●認知症予防フレンドテキストブック (浦上克哉ら編, 徳間書店, 2018年)
	平野	●生命倫理と医療倫理 改訂3版 (伏木信次ら編, 金芳堂, 2014年)
	豊田	(脳のしくみを詳しく知りたい人へ) ●ぜんぶわかる脳の事典 (坂井建雄他 監修, 成美堂出版, 2011年) ●リハビリテーションのための認知神経科学入門 (森岡周著, 協同医書出版社, 2006年) ●リハビリテーションのための脳・神経科学入門 改訂第2版 (森岡周著, 協同医書出版社, 2016年) ●リハビリテーションのための神経生物学入門 (森岡周著, 協同医書出版社, 2013年)
	小田	●科学的認知症診療5Lessons(小田陽彦, シーニュ, 2018年) ●毎日新聞医療プレミア 知って欲しい「認知症の大事な話」 https://mainichi.jp/premier/health/ ●高齢者への精神科の薬の使い方(小田陽彦, 洋學社, 2021年)
	佐野	●脳損傷サバイバル・キット (Cheryle Sullivan著, 佐野恭子ら訳, 現代図書, 2020)
	川村	●ひとと作業・作業活動【新版】 (山根寛, 三輪書店, 2015年) ●目からウロコの作業料理の本 作業療法覚書 (山根寛, 三輪書店, 2014年) ●ひとと集団・場 第2版 (山根寛, 三輪書店, 2007年)
	加藤順一	●12/10 (土) : 嚥下実習のため, プリンかゼリーを持参する
【成績評価の方法】	剣持	レポート, (小テスト)
	豊田	園芸療法のアセスメントに関する課題 (後日配布) で行う。
【受講生への連絡・希望】	加藤順一	●12/10 (土) : 嚥下実習のため, プリンかゼリーを持参する